

第9章 松山遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

松山遺跡は、亀居遺跡付近を湧水源とする福岡江川の左岸、武蔵野台地の一段低い立川段丘面に立地している。東側は荒川低地の沖積地と接し、標高9～10m前後の微高地を形成する。遺跡の範囲は南北500m、東西600m以上である。宅地開発されるが部分的に畑が残っている。

周辺の遺跡は、すぐ北側に縄文時代早期～後期、飛鳥時代および中近世にわたる長宮遺跡、福岡江川を挟んだ対岸には福岡新田遺跡、同じく対岸の250m南東側には、縄文時代前期集落の鷲森遺跡がある。また、西方約350mの比高差9mを持ってそびえる台地の南東崖面には富士見台横穴墓群が望まれる。

1978年の宅地造成に伴う緊急調査で奈良時代の住居跡を検出したのをはじめ、宅地造成などにより2017年3月末現在89ヶ所で調査が行われている。

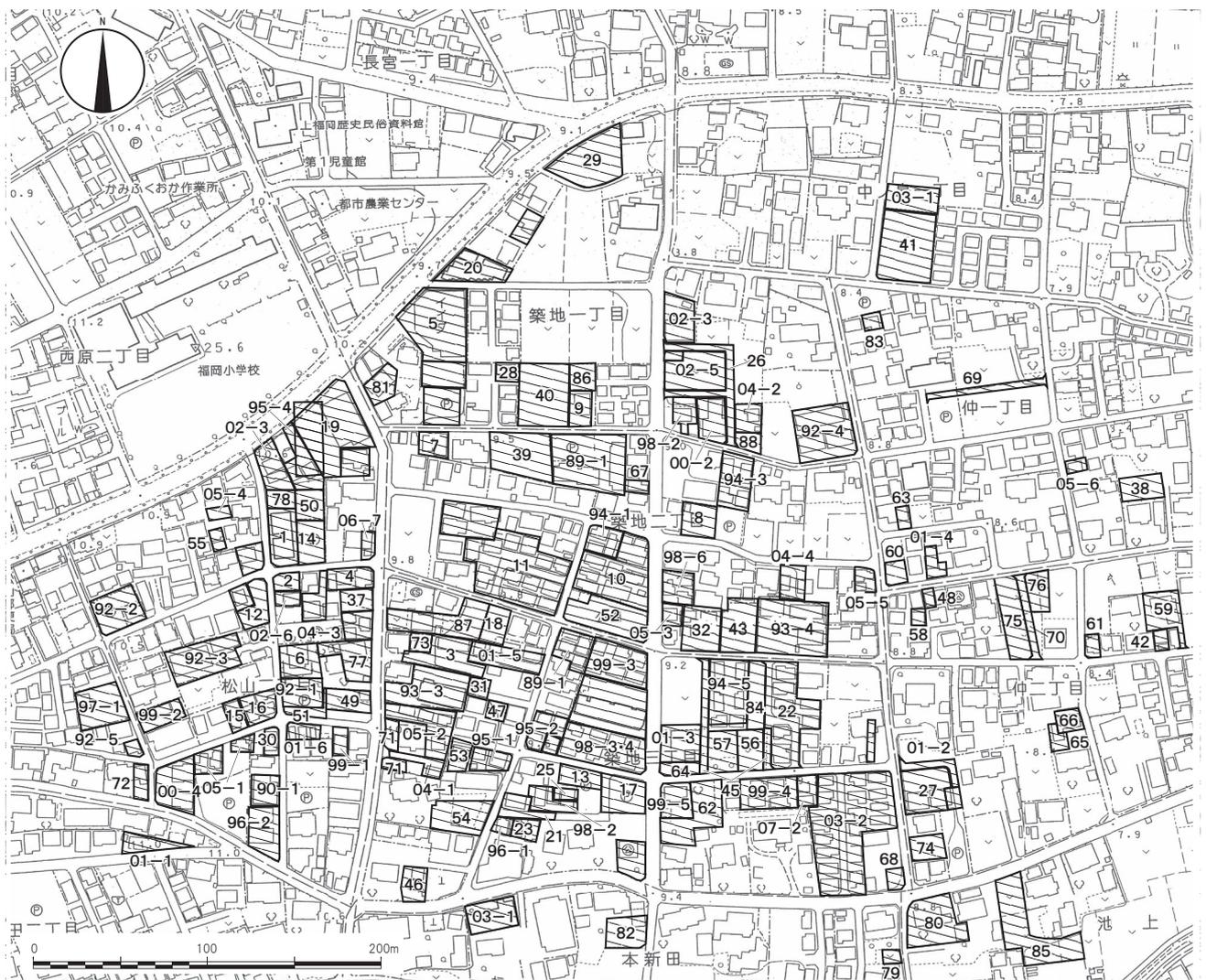
主たる時代と遺構は、長宮遺跡と接した北寄りに飛鳥時代の住居跡、遺跡中央の東西240m、南北210m程度の範囲に奈良・平安時代の住居跡・掘立柱建物跡・井戸跡、中近世以降の溝・井戸跡などである。特に溝、井戸等の中近世の遺構は東側の低地へも広がりを見せており、遺跡範囲の変更増補を行った。

II 松山遺跡第78地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2014年5月15日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の北西部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2014年5月22日に試掘調査を行った。

試掘調査は、幅約1.5mのトレンチ3本を設定し、



第27図 松山遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約1mである。遺構遺物は確認されなかったため、写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行っていない。

Ⅲ 松山遺跡第79地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2014年7月3日付けで「埋蔵文化財事前協議書」が

ふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の南端に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2014年8月5日に試掘調査を行った。試掘調査は、幅約1.5mのトレンチ2本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約1mである。遺構遺物は確認されなかったため、写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行っていない。

第18表 松山遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	面積 (㎡)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
05試(1)	松山2-2-4の一部	(2005.4.6～7)	313	土地分譲	遺構遺物なし	市内1
05試(2)	築地3-1-32・34・43	(2005.4.19～21)	549	土地分譲	遺構遺物なし	市内1
05試(3)	築地2-5-32	(2005.4.28)	132	個人住宅	遺構遺物なし	市内1
31次	築地3-1-69	2005.6.14～23(2005.6.9～13)	120	個人住宅	古墳時代住居跡1	市内1
05試(8)	築地2-5-3	(2005.8.30～9.13)	567	宅地造成	平安時代住居跡1	市内1
32次	築地2-5-3の一部	(2005.8.30～9.7)9.8～13	132	個人住宅	平安時代住居跡2	市内1
05試(5)	築地2-5-36	(2005.10.31)	125	個人住宅	遺構遺物なし	市内1
05試(4)	松山2-4-23	(2005.10.20～21)	161	個人住宅	遺構遺物なし	市内1
05試(6)	仲1-4-26	(2005.11.14)	108	個人住宅	遺構遺物なし	市内1
05試(7)	松山2-5-21	(2006.2.28)	100	個人住宅	遺構遺物なし	市内2
37	松山2-6-10・13	(2006.4.13)	228	個人住宅	遺構遺物なし	市内3
38	仲1-4-3・9・12・13・24	(2006.5.29)	2,176	宅地造成	遺構遺物なし	市内3
39	築地2-3-10	(2007.1.10～20)	937	宅地造成	遺構遺物なし	市内3
40	築地1-1-5	(2007.2.2～8)2.21～3.9	1,047	宅地造成	奈良時代住居跡1、中世遺構検出	市内3
41	中ノ島1-2-5	(2007.2.7～9)2.21～3.5	1,281	宅地造成	中世遺構遺物検出	市内3
42	仲2-3-15	(2007.2.13)	108	個人住宅	遺構遺物なし	市内3
43	築地2-5-2	(2007.4.11～24)	668	分譲住宅	堀跡1、土坑1、旧石器ナイフ1点	市内4
44	築地3-2-10・14	(2008.6.9～11)	132	個人住宅	遺構遺物なし	市内6
45	築地3-4-7の一部外	(2008.9.4～30)10.1～23	390	道路	奈良平安時代住居跡2、掘立柱建物跡2、竪穴状遺構1、時期不明の溝10、土坑、ピット	市内6
46	築地3-1-33・35の一部	(2009.2.17)	309	個人住宅	遺構遺物なし	市内6
47	築地3-1-52	(2009.5.11・12)	121	個人住宅	ピット	市内8
48	仲2-2-34	(2009.7.1)	67	個人住宅	遺構遺物なし	市内8
49	松山2-6-1・14・22の一部	(2009.10.17～22)10.27～11.18	449	宅地造成	平安時代住居跡1(住居内鍛冶炉検出)、土坑1、溝1、ピット1	市内7
50	松山2-5-3・17	(2009.11.27～12.1)	797	分譲住宅	溝1、ピット7	市内8
51	松山2-6-22・23・28の一部	(2010.5.10～13)	360	分譲住宅	遺構遺物なし	市内10
52	築地2-2-1	(2010.8.26～9.3)	694	分譲住宅	溝1、落とし穴1、工事立会	市内10
53	築地3-1-11	(2010.9.10～21)	205	個人住宅	近代以降の溝3、アナグラ1、慎重工事	市内10
54	築地3-1-6・76～83	(2010.9.21～10.1)10.4～11.5	540	宅地造成	奈良平安時代住居跡3確認、西側1の住居は盛土保存、他2は本調査	市内9
55	松山2-4-24の一部	(2011.1.17)1.18～3.1	226	個人住宅	奈良平安時代住居跡1、掘立柱建物跡1、本調査	市内10
56	築地3-4-7・8の一部	(2011.4.4～14)4.11～15	483	共同住宅	奈良平安時代掘立柱建物跡2他、本調査(一部工事立会)	市内11
57	築地3-4-47	(2011.4.4～15)	241	分譲住宅	隣接する45地点から続くH34号住居跡と溝、遺物なし	市内14
58	仲2-2-31	(2011.6.6～8)6.14	115	個人住宅	井戸1、溝1、ピット1、本調査	市内14
59	仲2-3-6・9	(2011.8.8～9)8.10・11	560	個人住宅	土坑2、溝3、縄文土器、須恵器、本調査	市内14
60	仲1-1-15	(2012.3.26～27)	165	個人住宅	堀跡1、溝1、陶磁器、焙烙、工事立会	市内14
61	仲2-3-3	(2012.4.16～19)	113	個人住宅	溝1、土坑3、陶磁器	市内15
62	築地3-5-11・14・19	(2012.6.11～21)7.23～8.1	842	分譲住宅	縄文時代住居跡1、奈良平安時代住居跡1、溝6、縄文土器、銭貨、他	市内12
63	仲1-1-55・56・57	(2012.6.5)	120	個人住宅	遺構遺物なし	市内15
64	築地3-4-9	(2012.6.7～15)	314	分譲住宅	溝4、近世の土坑、陶磁器	市内15
65	仲2-1-25・36	(2013.2.13～18)2.19～3.21	630	物置	奈良平安時代住居跡2、掘立柱建物跡3、土坑6、溝6、須恵器、旧石器	市内15
66	仲2-1-53・54	(2013.2.19)	179	個人住宅		市内15
67	築地3-3-13	(2013.2.19)	92	個人住宅	遺構遺物なし	市内15
68	築地3-5-1	(2013.3.7・8)	166	個人住宅	井戸1、土坑1、ピット4、須恵器、土師器等	市内15
69	仲1-51・53・55	(2013.9.10～11)9.12～17	298	道路	縄文時代集石土坑1、溝1	市内18
70	仲2-2-39・41	(2013.4.11～16)4.17～23	220	道路	奈良平安時代住居跡1、中世以降井戸1、集石土坑1、溝2、須恵器、土師器、土鍾、陶磁器	市内18
71	築地3-1-16・32・34	(2013.4.30～5.1)	240	分譲住宅	ピット1、古銭、陶器片1	市内18
72	松山1-4-1	(2013.5.24)	199	個人住宅	遺構遺物なし	市内18
73	築地3-1-56	(2013.8.19)8.20	165	個人住宅	平安時代住居跡1、須恵器	市内18
74	仲2-1-37	(2013.12.24～26)	280	分譲住宅	井戸1、集石土坑1、溝2、土坑1、陶磁器	市内18
75	仲2-2-2・4	(2014.1.14～20)8.5～11	606	個人住宅	平安時代住居跡1、溝3、須恵器、土師器	市内18
	仲2-2-48	(2014.1.22～28)9.26～10.2	120	個人住宅	土坑1、井戸1、溝1、土器	市内18
76	仲2-2-37(6区画)	(2014.1.22～28)11.12～17	120	個人住宅	奈良時代住居跡1(70地点と同一)、土師器	市内18
	仲2-2-37	(2014.1.22～28)	362	宅地造成	奈良時代住居跡1(70地点と同一)、井戸2、溝2、土坑3、土師器、須恵器、中世陶器	市内18
77	松山2-6-2・3・12の各一部	(2014.3.3～12)3.13～27	493	個人住宅	平安時代住居跡1、土坑3、土師器、須恵器	市内18
78	松山2-5-5	(2013.5.22)	242	個人住宅	遺構遺物なし	市内20
79	本新田395-1の一部	(2014.8.5)	153	個人住宅	遺構遺物なし	市内20
80	池上372	(2015.3.12)	1,183	個人住宅	遺構なし、土器、陶磁器	市内20
81	築地1-1-12	(2015.3.23)	247	分譲住宅	溝1、遺物なし	市内20
82	本新田411の一部	(2015.7.30・31)	194	個人住宅	溝1、遺物なし	未報告
83	仲1-2-22	(2015.8.31)	98	分譲住宅	溝1、遺物なし	未報告
84	築地3-4-13	(2015.9.15・16)	455	宅地造成	平安時代住居跡1、井戸1、土師器	未報告
85	池上362-1の一部、364・365・366の一部	(2015.10.1～19)10.20～26	1,244	分譲住宅	奈良平安時代住居跡2、屋外の焼土跡1、中近世以降の溝5、須恵器、土師器、陶磁器、鉄製品、石製品	市内19
86	築地1-1-4	(2016.7.5・7)	294	分譲住宅	溝1、陶磁器	未報告
87	築地3-1-21・22の一部、39・40・41・84	(2016.9.14)	427	個人住宅	遺構遺物なし	未報告
88	築地1-3-36	(2016.10.13)	120	個人住宅	土坑1、ピット2、溝1、遺物なし	未報告
89	築地2-1-11・16	(2017.3.3～6)	287	分譲住宅	遺構遺物なし	未報告

*理：上福岡市教育委員会埋蔵文化財の調査報告書、上遺調：上福岡市遺跡調査会報告書、教要：上福岡市教育要覧、市内：ふじみ野市市内遺跡群報告書



第28図 松山遺跡遺構分布図 (1/3,000)

IV 松山遺跡第80地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2015年2月10日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の南端に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2015年3月12日に試掘調査を行った。

試掘調査は、幅約1.5mのトレンチ3本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約30cmである。遺構遺物は確認されなかったため、写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行っていない。

(2) 出土遺物(第30図1~3)

遺物はすべてトレンチの表土層から出土したものである。1は土器(瓦質)の焙烙。2は磁器の小杯で型紙絵付の鶴丸文、1880年代以降。3は桐一銭青銅銭貨「大日本 大正十一年 一銭」(1922年)。

V 松山遺跡第81地点

(1) 調査の概要

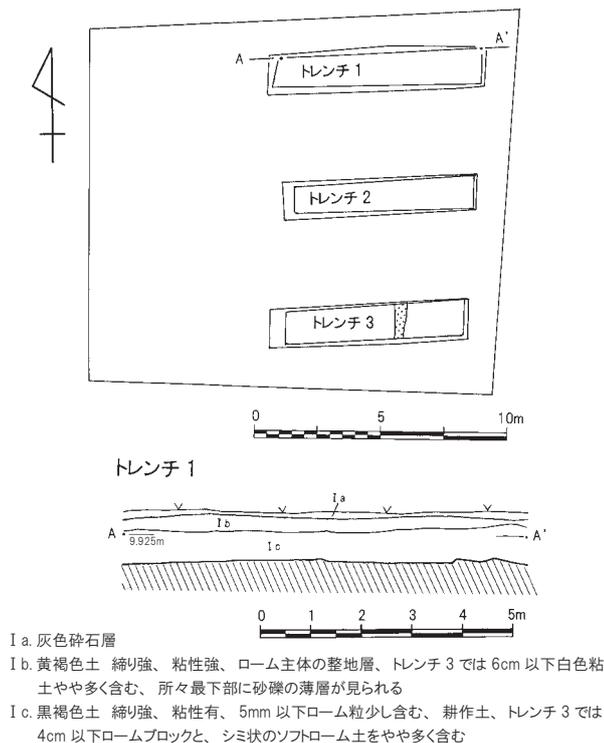
調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より2015年3月19日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の北西部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2015年3月23日に試掘調査を行った。

試掘調査は、幅約1.5mのトレンチ3本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約50cmである。調査区の西側で道路に平行に延びる溝を1本確認した。

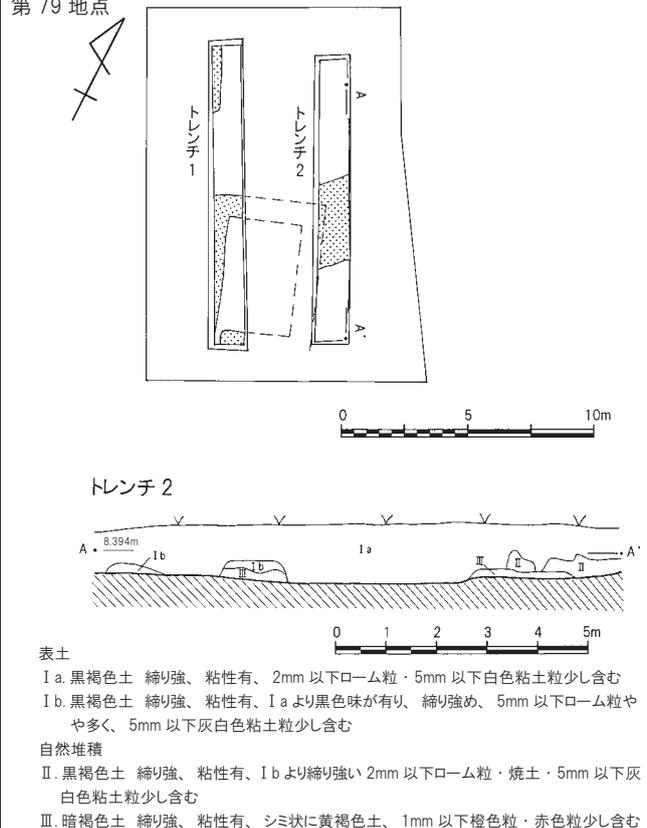
(2) 遺構

調査区の西側の道路は長宮氷川神社の参道に通じる道であるため、溝の一部を検出した。溝の断面形態は浅く広い逆台形で、規模は上幅31~105cm、下幅23~70cm、深さ24.1cmである。遺物はないため時期は不明である。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行っていない。

第78地点

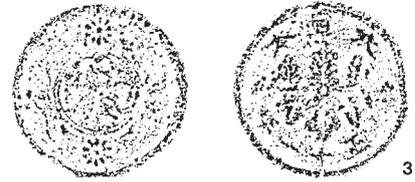
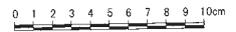
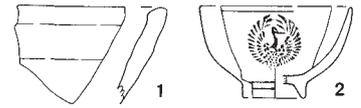
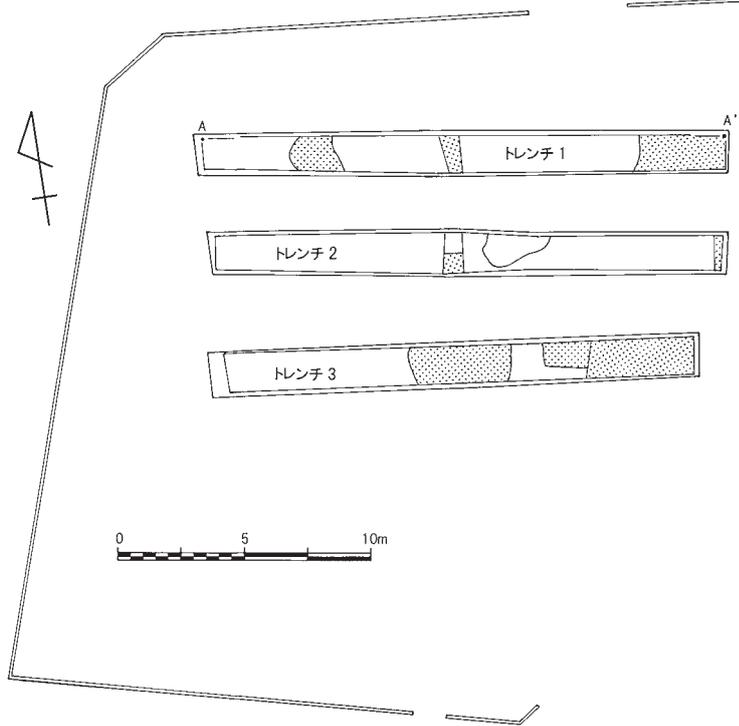


第79地点



第29図 松山遺跡第78・79地点調査区域図(1/300)、土層(1/150)

第80地点



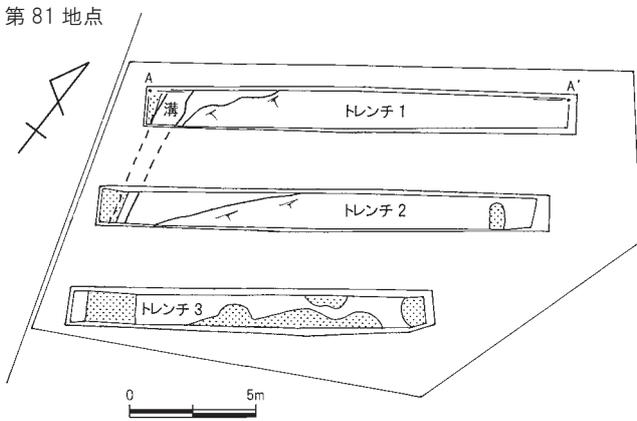
トレンチ1



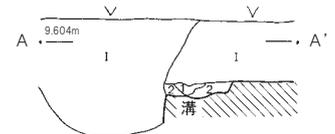
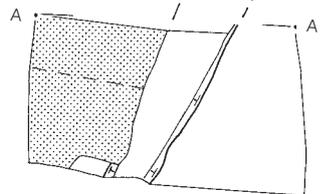
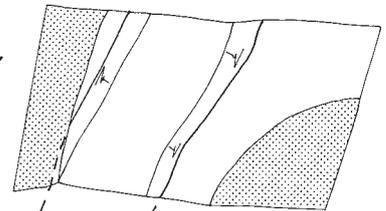
I. 黒褐色土 締り弱、粘性有、表土、耕作土、1cm以下ローム粒少し、ガラも含む
 IV. 褐色土 締り強、粘性有、地山ハードローム



第81地点



溝



表土

- I. 黒褐色土 締り強、粘性有、2cm以下ロームブロック・5mm未満ローム粒少し含む
- 溝
- 1. 黒色土 締り強、粘性有、2cm以下ロームブロック・3mm以下ローム粒少し含む
- 2. 黒褐色土 締り強、粘性有、1~3cmロームブロック少し、3mm以下ローム粒やや多く含む

トレンチ1



第30図 松山遺跡第80地点調査区域図・第81地点遺構配置図(1/300)、土層(1/150)、第80地点出土遺物(1/4・1/1)、第81地点溝(1/60)



松山遺跡第 80 地点調査風景



松山遺跡第 80 地点トレンチ 2



松山遺跡第 80 地点トレンチ 3



松山遺跡第 80 地点出土遺物



松山遺跡第 81 地点調査風景



松山遺跡第 81 地点トレンチ 1



松山遺跡第 80 地点トレンチ 1 溝



松山遺跡第 80 地点トレンチ 3